

# 気象庁のガイドライン適合状況について(端末利用者が施す措置の一覧表)

パナソニック株式会社

番号	気象庁 ガイドライン		パナソニックの対応状況
1	気象庁が緊急地震速報(予報)を発表してから端末が報知または制御を開始するまでに要する時間	1秒以内	1秒以内です。
2	気象庁から端末まで、配信をとぎれさせないような対策	十分とられているもの	配信サーバーと端末は常時接続し、定期的に通信を確認しています。通信に異常があると、異常を管理者へ報知できます。
3	時刻合わせ	±1秒以内	±1秒以内です。 NTPサーバーと定期的に時刻合わせをします。
4	配信・許可事業者によるサポート	充実しているもの	商品についてのご相談や修理のご用命などのお問合せに、当社とパナソニックライフソリューションズテクノサービス株式会社にて、電話・メールで受け付けて対応しております。 パナソニック(株)ライフソリューションズ社のホームページの”お問合せ一覧”にお問合せ方法を掲載しております。
5	耐震固定等地震の揺れへの対策	推奨	壁掛けタイプのボックスなので、壁面へアンカーボルト(M8またはM10)で十分な耐震固定が出来る構造になっています。
6	無停電化	推奨	無停電化に対応するためには、端末及びインターホンシステム全体をUPS等により電源バックアップをする必要があります。
7	端末の冗長化	オプション	冗長化のための予備の端末は、お客様にて別途予備の端末をご購入いただく必要がございます。
8	回線 常時接続できる回線	必須	IPV6専用回線接続しております。
	専用線などの信頼性の高い回線	オプション	IPV6専用回線接続しております。
9	サーバー端末間の物理回線の冗長化	オプション	お客様にて判断いただき、冗長化することは可能です。
10	予想した猶予時間	猶予時間がない場合でも利用 猶予時間+10秒程度は安全確保を促す放送を継続	猶予時間がない場合でも利用し、 地震到達予想時間+10秒程度は安全確保を促す放送を継続します。

番号	気象庁 ガイドライン	パナソニックの対応状況
11	予想した震度 端末利用者の必要性に応じた閾値を設定	震度3以上、または震度4以上に設定により変更可能です。
12	精度情報 (凡例) 100ガル:100ガル超え 緊急地震速報 1点 :1観測点のデータに基づく 緊急地震速報(業) 複数点:複数観測点のデータに 基づく緊急地震速報(業)	複数点を利用 複数点を利用します。
13	深発地震についての 緊急地震速報(業)	利用しない (op)東日本太平洋側では利用 利用するかの設定が可能です。(出荷時設定は使用しない)
14	放送・報知内容	NHKチャイム音 具体的な予想震度、猶予時間は報知しない (op)誤差について理解していれば、具体的な予想震度、猶予 時間を報知 REIC音/NHK音の切り替えが可能です。 また、予想震度/猶予時間についても設定に よって通知方式の変更が可能です。
15	緊急地震速報(業)で制御、放送、報知を行っ た後に同一地震または別の地震について提 供される緊急地震速報(業)	予想した震度または猶予時間を報知している場合は、予想し た震度が大きくなる場合または猶予時間が短くなる場合に報 知内容を変更 報知メッセージに関して、震度を小さくする方向への変更はしません。 猶予時間が短くなる場合は、報知メッセージの変更を行います。 先に猶予時間を迎えた地震報知を終了した後で、猶予時間の 残っている地震報知を行います。
16	キャンセル報	報知した緊急地震速報に対して提供された場合は、報知 報知した緊急地震速報に対して提供された場合はキャンセル報を報知します。
17	試験	テスト報を受けて行う試験を実施 ただし、普段は、テスト報により動作や報知をしない設定とす ること テスト報を受信しての試験には対応しておりません。 緊急地震受信機もしくは、インターホン機器の試験機能を用いて試験が可能です。
18	訓練	端末が持つ訓練機能または訓練報を端末が受けて行う訓練 を実施 ただし、普段は、訓練報により動作や制御をしない設定とす ること 端末が持つ試験機能で訓練を実施出来ます。
19	配信・許可事業者への連絡	推奨 当社とパナソニックライフソリューションズテクノサービス株式会社がサポートしております。